

「わくわく夏休み子ども見学デー～体験しよう！

食と農林水産の世界～」出展報告

日時：8月2日（木）、3日（金）10時00分～15時00分

会場／主催：農林水産省 北海道農政事務所

内容： 夏休みの小学生にゲームや実験を通じた体験や試食を通して、食と農林水産業への理解を深めていただくため、林野庁や独立行政法人などが参加して開催されました。

当所は、スズメバチの標本展示、森林性鳥類の繁殖ビデオ上映、木工クラフト体験、研究成果パネル展示等を行いました。

ミニ講座では、「のぞいてみよう、スズメバチの生活」（講師：佐山 主任研究員）、および「なぜだろう、森の木は切らなければならないの？」（講師：宇都木 チーム長）の講演を行いました。

主催者発表によると、2日間で400名の参加があり、夏休み中の親子連れで大変賑わいました。

各ブースを全部回ると景品がもらえるというスタンプラリーを実施していたので、訪れた親子のほとんどが、当所ブースに立ち寄っていただきました。



ミニ講座（講師：佐山勝彦 主任研究員）



ミニ講座（講師：宇都木玄 チーム長）



ミニ講座の様子



木工クラフト体験（犬を作る）